

第二一〇回 「河川文化を語る会」

江戸幕府代官頭

伊奈備前守忠次の土木治水と利水

講師

高崎経済大学名誉教授

和泉清司氏



伊奈備前守忠次
(伊奈町商工会提供)

講演要旨

江戸時代の関東の農村支配や検地・年貢・土木治水・用水(利水)・新田開発などについての歴史を語る時、あるいは研究をしていると必ずといってよいほど代官伊奈氏の名前にぶつかる。これは伊奈忠次(ただつぐ)に始まりその子孫で関東郡代といわれる伊奈忠治(ただはる)系の代官たちが土木治水・利水、新田開発等に大きく関わっているからである。特に伊奈忠次は徳川家康の側近で、代官頭として家康の意向を受けて、河川改修・堤防構築などの土木治水により江戸の町や利根川以南の農村を洪水被害から守ったり、河川改修による関東諸河川の氾濫原の干拓と灌漑用水(備前堀)の開削を通して新田開発の促進(利水)し、農民生活の安定化のために活躍した。このような伊奈忠次の活躍により今日我々が目にするような農村風景や美田風景の基盤を構築されたのである。本講演では、このような状況を造り出した伊奈忠次の業績をお話していきます。

講師略歴

1944年東京に生まれる。東京学芸大学教育学部を卒業後、明治大学大学院修士・博士課程を卒業し、史学博士となる。その後、旭川大学短大部助教授を経て高崎経済大学教授を勤める。2011年に高崎経済大学名誉教授となる。



日時

2023年11月29日(水) 14:00～16:00 ※会場受付開始 13時30分

定員

定員100名(先着順) 参加費無料!

申込方法や会場詳細及びアクセスは裏面をご確認ください。

会場

埼玉県県民健康センター 1F「大会議室A」

さいたま市浦和区仲町3-5-1 「浦和駅」から徒歩15分/「中浦和駅」から徒歩20分



埼玉県県民健康センター

〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町3-5-1
TEL : 048-824-4801

JR 浦和駅（西口）から
県庁通りを西へ約800メートル
徒歩約15分

JR 中浦和駅（西口）から
県道40号を東へ約1,100メートル
徒歩約20分

JR 武蔵浦和駅（東口）から
国道17号を北へ約1,700メートル
徒歩約25分

自家用車でのご来館はご遠慮下さい！

申込方法

①氏名 ②(勤務先) ③E-mail または **グーグルフォーム** ④職種（建設コンサルタント、建設会社、その他民間企業、行政、財団/社団、NPO等川や水の活動、学生、その他）⑤**二種正会員(個人会員)/一般の別** を明記の上、E-mail・グーグルフォームのいずれかからお申し込みください。※ ②と④の記載は任意です。

【申込先】●日本河川協会「河川文化を語る会」事務局 ※ 問合せ先をご参照ください

E-mail: kataru@japanriver.or.jp

★右のQRコードを読み取って、受付フォームからお申し込みいただけます。

※ 定員(100名)になりしだい締め切らせていただきます。



申込受付フォーム

【ご参加の皆さまへ】

- ・お申込み後の参加票の送付等はありません。直接会場へお越しください。
- ・発熱のある方や軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある方はご参加をお控えください。
- ・会場では必ずマスクの着用をお願いいたします。また、手洗い・手指消毒の徹底など、感染拡大防止にご協力ください。

問合せ先

 **公益社団法人 日本河川協会**（担当：百武、小島、志賀）
東京都千代田区麹町2-6-5 麹町E.C.Kビル3F
TEL: 03-3238-9771 FAX : 03-3288-2426
E-mail : kataru@japanriver.or.jp

【主催】 公益社団法人 日本河川協会
【共催】彩の川研究会
【後援】国土交通省関東地方整備局
【後援】埼玉県



河川基金 当講演会は、公益財団法人河川財団による
河川基金の助成を受けています